

花崎 薫 *Violoncello*
野田清隆 *Klavier*

ベートーヴェン
チェロとピアノのための作品全曲演奏会

第一夜 2019年10月21日【月】19:00開演

チェロとピアノのためのソナタ 第1番 ヘ長調 Op.5-1
ヘンツルのオラトリオ「ユダス・マカベウス」から
（見よ、善者の保護者）の主題による12の交響曲 ト長調 WoO.45
モーツァルトの「魔鏡」から「踊り子でも女房でも」の主題による12の交響曲 ヘ長調 WoO.46
チェロとピアノのためのソナタ 第2番 ト短調 Op.5-2

第二夜 10月28日【月】19:00開演

チェロとピアノのためのソナタ 第4番 ヘ長調 Op.102-1
チェロとピアノのためのソナタ 第5番 二長調 Op.102-2
モーツァルトの「魔鏡」から「踊り子でも女房でも」の主題による7つの交響曲 変ト長調 WoO.45
チェロとピアノのためのソナタ 第3番 ト長調 Op.5-3

東京文化会館 小ホール
全席指定【前席】一般4500円・学生2500円【2日連続演奏】一般8000円・学生4000円
ご予約・お問合せ：オフィスアルシィ tel.03-3565-6771
チケット取扱い：東京文化会館チケットサービス tel.03-5685-0650 https://www.t-bunka.jp/tickets/
チケットぴあ tel.0370-02-9999 Pコード147-669

詳細 <http://www.officearches.com/concert/102128-花崎-野田/>

ベートーヴェン チェロとピアノのための作品全曲演奏会

Ludwig van Beethoven : Sämtliche Werke für Violoncello und Klavier

かつて、ハイコンモーターファクトも手をつななかった、新しいジャンルを創り、チェロとピアノが対等に主張し合い、会話する、今までに無かった革新的なソナタ、そしてピアノが主導権を握る、若手作曲家の初期のソナタ、そして傑作の集と目される中期に位置する第3番のソナタ、晩年の2作品はまるで、2つの楽器が話し合い合うように、1曲の交響曲もなんとも斬新にピアノとチェロとの対峙の姿を見せている。ベートーヴェン以降の作曲家たちにとって教養的ピアノの二重奏の初期になったであろう1曲のソナタ、その全行程をたどる二重奏をお楽しみいただきたい。



花崎 薫 Kazuo Hanazaki, Violoncello

東京藝術大学音楽学部音楽文化研究科修士課程修了後、フランスに20年間留学し、2年間はパリ音楽院に在籍し、東京藝術大学に在籍し卒業。東京藝術大学音楽学部卒業生として、1991年、第50回日本音楽コンクール、チェロ部門第3位入賞。1995年、文化庁海外研修員としてドイツ、ユースタムール音楽大学に留学。この間に、シュテット、ミーフェンホルト、オーグスブルグの各楽団に所属。1999年、ユエグラーフェ指揮の東京交響団に加入、アコースティック楽器科の専攻科に所属している。長年にわたって、東京交響団の専攻科の指揮者として、井上清典、高木孝浩、小島俊規、久保田利行などの指揮者のもとで、オーケストラや室内アンサンブルでもコンサートマスターのポジションなどで現交響楽団と協働している。2007年、現職のアンサンブルの定期公演でピアノのソロの演奏機会を得た。伊藤利博と、2011年、新日本フィルハーモニー交響団、2012年、愛知交響楽団、東京交響楽団、東京芸術大学音楽院交響団、大関アンサンブル交響楽団、東京交響楽団、武蔵野音楽大学においても多数の指揮者にあたり、2011年4月、所属する東京交響団のチェロとピアノの全作品のCDを発表。また、ハイコンモーターファクト指揮の交響楽団のハイブリッドデジタルレコーディング、ベートーヴェンとシューベルトの交響曲のCDを発売している。



野田清隆 Kiyoska Noda, Klavier

東京藝術大学大学院音楽文化研究科修士課程修了後、フランスに20年間留学し、2年間はパリ音楽院に在籍し、東京藝術大学に在籍し卒業。東京藝術大学音楽学部卒業生として、1991年、第50回日本音楽コンクール、チェロ部門第3位入賞。1995年、文化庁海外研修員としてドイツ、ユースタムール音楽大学に留学。この間に、シュテット、ミーフェンホルト、オーグスブルグの各楽団に所属。1999年、ユエグラーフェ指揮の東京交響団に加入、アコースティック楽器科の専攻科に所属している。長年にわたって、東京交響団の専攻科の指揮者として、井上清典、高木孝浩、小島俊規、久保田利行などの指揮者のもとで、オーケストラや室内アンサンブルでもコンサートマスターのポジションなどで現交響楽団と協働している。2007年、現職のアンサンブルの定期公演でピアノのソロの演奏機会を得た。伊藤利博と、2011年、新日本フィルハーモニー交響団、2012年、愛知交響楽団、東京交響楽団、東京芸術大学音楽院交響団、大関アンサンブル交響楽団、東京交響楽団、武蔵野音楽大学においても多数の指揮者にあたり、2011年4月、所属する東京交響団のチェロとピアノの全作品のCDを発表。また、ハイコンモーターファクト指揮の交響楽団のハイブリッドデジタルレコーディング、ベートーヴェンとシューベルトの交響曲のCDを発売している。

第一夜 2019年10月21日【月】19:00開演 第二夜 10月28日【月】19:00開演

東京文化会館 小ホール

全席指定【前席】一般4500円・学生2500円【2日連続演奏】一般8000円・学生4000円

ご予約・お問合せ：オフィスアルシィ tel.03-3565-6771 www.officearches.com

FB: www.facebook.com/hanazakiandnodaconcert/

チケット取扱い：東京文化会館チケットサービス tel.03-5685-0650 https://www.t-bunka.jp/tickets/

チケットぴあ tel.0370-02-9999 Pコード147-669 https://t.pia.jp/classic/